

令和5年1月11日 庁議資料
福祉局

音声コードの活用促進について

印刷物の内容を読み上げる音声コード「Uni-Voice（ユニボイス）」の活用促進につきましては、毎年、公文通知で依頼し、各局区で取組みを進めていただいているところです。

この度、市の積極的な取組みを高く評価いただき、Uni-Voice の開発者である「日本視覚障がい情報普及支援協会（JAVIS）」が、福岡市でのさらなる普及促進のため、全国初の新たな取組みとして、昨年12月より、市内の民間事業者へ Uni-Voice の作成ソフトウェアを無償で提供されております。

つきましては、**別添チラシをご活用いただき、関係する民間事業者へ情報提供のほどよろしく願います。**

また、**各局区において、紙で市民向けに発行している行政計画等の冊子、各種ガイドブック、チラシ、重要な通知などへ「Uni-Voice」をさらに積極的に掲載いただきますようお願いいたします。**

なお、JAVIS の新たな取組みとして、Uni-Voice Blind アプリ内から、福岡市ホームページに掲載の「重要なお知らせ」や「新着情報」、「市政だより」の情報をスマートフォンで簡単に音声で得ることができるようになっておりますので、あわせてお知らせします。

<別添チラシ>

- ・音声コード作成ソフトの無償サービスの開始！（JAVIS）

<参考>

- ・音声コードの活用について

FINE> 広報・報道・広聴事務> 広報> h.広報関連の要綱・手引き・マニュアルなど ・活用しよう 音声コード

音声コード作成ソフトの無償サービスの開始！

ユニボイス

音声コード作成ソフト(Uni-Voice)について、令和4年12月12日より、福岡市内の民間事業者のみ無償で提供します。

1. 条件

- ①福岡市に事業所を有する民間事業者
- ②1事業者につき1ライセンス
- ③Microsoft Officeバージョンアップについては対応します。
- ④音声コード作成受託事業者は有償となります。(印刷業など)
- ⑤音声コードを貼付した印刷物サンプル5部程度をJAVISへ提出する(広報等利用)。

無 料

2. 申し込み方法

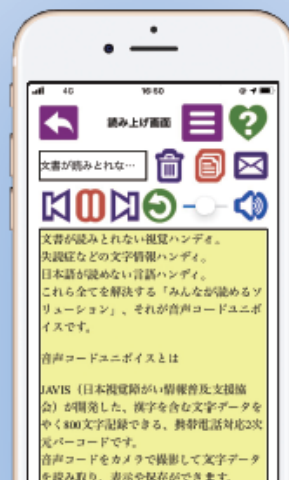
- ①JAVISのHP(<https://www.javis.jp>)から「JAVIS APPLI申込書(無償版)」によりお申し込みください。

Uni-Voice (ユニボイス) とは？

二次元コードにスマホをかざすだけで、印刷物の内容を読み上げてくれるアプリ。視覚障がいのある方や日本語が読めない外国人への音声通知として、ねんきん定期便、マイナンバー通知カードなど、様々な場面で活躍しています。



Uni-Voice
Blind



スマホを二次元コードにかざすだけで
正確な情報を簡単に得られます

Uni-Voiceコードを入れた印刷物では、視覚障がいのある方も手で触って見つけられるよう、用紙の右下に「切り欠き」を入れています。

<お問い合わせ先>

特定非営利活動法人
日本視覚障がい情報普及支援協会 (JAVIS)

URL : <https://www.javis.jp>

TEL : 03-5579-2796 E-mail : info@javis.jp